

身近な文化財

第二十話
家にありそうな文化財②
家電・生活用品

年の暮れになると、家の大掃除を行う家庭も多いかと思えます。日頃使っていない蔵や物置きをのぞいてみると、古い品物を発見するかもしれません。

博物館の資料の中には「民具」という分野があります。これは昔の道具のことです。例えば鋏や千歯こきなどの農具、糸車や羽釜などの生活道具は、江戸時代から使われるものとして教科書に登場することがあります。しかし、最近では戦後の「懐かしい」道具も民具に含まれるようになっていきます。

例えば、おなじみの家電でも昭和時代のものには形や機能が現在と違います。モノクロのテレビや、今よりもずっと機体が大きいラジオ、ダイヤル式の電話機などがありました。



▲真空管ラジオ



▲レコードプレーヤー

れている道具の中にも、手回し式の計算機や真空管式のラジオ、レコードプレーヤーなど、今では見ることのなくなった昭和時代の道具がいくつかあります。

これらは、江戸時代からある農具などとは違い、せいぜい50年から70年ほど前のものですが、現代に近い時代のものであるだけに「価値がない」と処分されがちです。その結果、工業生産品であるにもかかわらず、どこから姿を消してしまうことがあるのです。

近年は、こうした昭和の家電や生活道具なども保存すべきものと捉え、展覧会のテーマにする博物館も出てきています。昔の道具はもろろんのこと「ちよっと昔の道具」も、身近な文化財のひとつといえます。

岡文化財課 ☎2310

お知らせ

ラウンジ

りげらん

シリーズ

子育て

保健

くらしの情報館

火災予防

高齢者サロン

休日当番医・無料相談ほか

市長の手控え帖

★ 新生 白河実業 Vol.9

〒白河実業高校 ☎1176

★ 各科紹介⑤ 情報ビジネス科

地域社会に貢献できる商業人になるため、実践を多く取り入れながら学習に励んでいます。



卸売商は株式会社形態。生徒は帳簿の整理や小切手の作成を学びます。

(株)加藤螺子製作所や市とコラボし、自動販売機の運営管理を手掛けています。



地域で輝く卒業生

杉山 永遠 さん
(令和4年度 情報ビジネス科卒)

▷勤務先
富士工業(株)白河事業所



情報ビジネス科では、簿記やエクセル・ワードを中心に、プログラミングや経済学など商業に関する幅広い知識を学びました。そこで学んだことや、検定合格のために培った計画力や継続力は、社会に出た今も大いに役立っています。

弊社は、換気と空気清浄分野の製造業で、家庭用レンジフードで国内トップシェアを誇り「全員参加の豊かさ体現経営！」を経営理念に掲げ、人の暮らしや社会に本物の快適さを提供するために日々挑戦を続けています。レンジフードの寿命は一般的に10年と言われますが、私たちの仕事は誰かの10年と共にあるものだと思います。「豊かさとは何か？」を本気で考えながら、いつか体現出来るよう、これからも毎日の仕事に精一杯取り組んでいきます。